

綾部市内13郵便局が高齢者等の見守り活動を始めます！

～中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業～

要 旨

- 中丹広域振興局では、中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業により、地元企業と行政機関が相互に連携することにより地域の安心安全の確保や農村の維持活性化の取組を進めています。
- この度、平成30年4月25日(水)に綾部市役所において綾部市内13郵便局と綾部市及び中丹広域振興局との間で、高齢者等の見守り活動に関する協定を締結しました。
- 綾部市内13の郵便局と行政機関との間で取り交わされた見守り活動に関する協定は、郵便配達業務などで訪れた高齢者等の家などで高齢者等の異変を察知した場合に、郵便局職員が消防署や市役所担当課など関係機関に通報を行い関係機関で情報を共有し高齢者等の安心と安全の確保につなげることを目的としています。
- この協定により、住み慣れた土地で高齢者等が安心して暮らし続けていくためのセーフティーネットの構築がさらに強化されていくものと期待しています。

1 中丹ふるさとを守る活動に関する協定締結式の概要

- (1) 日 時 平成30年4月25日(水) 午前11時00分～午前11時40分
- (2) 場 所 綾部市役所 まちづくりセンター 2階 第1会議室
- (3) 締結者 事業者等 綾部市内13郵便局の代表として志賀郷郵便局（脇坂局長）
行政機関 綾部市（山崎市長）
行政機関 京都府中丹広域振興局（野村局長）
- (4) 内 容 郵便局の見守り活動における役割分担及び通報体制等を定めた協定書・覚書を関係する郵便局、綾部市及び京都府の3者間で取り交わした。

2 協定締結式の様子



協定書を前に記念撮影



ゆるキャラを交えて記念撮影



綾部市内の郵便局長を交えて記念撮影

「中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業」の概要（平成23年2月創設）

- (1) 目 的
中丹地域等において企業活動を営む事業者等と行政機関が相互に連携し、事業者等が見守り活動や農村交流活動を行うことにより、安心安全な暮らしの構築や農村の維持活性化に資することを目的とする。
- (2) 事業内容
 - ア) 見守り活動 事業者等が業務活動中に住民の日常生活の異変を発見した場合、行政に連絡する。
 - イ) 農村交流活動 事業者等が地域、集落の維持活性化に資する交流活動を実施する。
- (3) 中丹広域振興局の役割
見守り活動や農村交流活動を実施する事業者等と市及び地元との調整及び助言並びに事業の広報
- (4) 協定締結実績
 - ア) 見守り活動 13事業者24協定（福知山市9協定、舞鶴市8協定、綾部市7協定）
 - イ) 農村交流活動 4事業者4協定（福知山市4協定）※うち1事業者は見守り活動と農村交流活動の両方を実施